

結(ゆい) 第 26 号

発行 関西ねじ協同組合 広報委員会

〒537-0025 大阪市東成区中道 3-15-16 毎日東ビル TEL06-6974-0531 FAX06-6975-2181

E-mail info@kansaineji.com

URL <http://www.kansaineji.com>



盛況だった新春合同互礼会会場

関西ねじ協同組合と大阪鋌螺卸商協同組合との「新春合同互礼会」が1月9日、大阪市中央区「シティプラザ大阪」において開催された。関西ねじ協同組合から正会員・賛助会員合わせて127社・210名、大阪鋌螺卸商協同組合からは75社・101名が参加。

また近畿経済産業局や大阪府など行政及び関係諸団体からの来賓などを含め、総勢341名が出席して盛大に新年の門出を祝った。



年頭のご挨拶

関西ねじ協同組合

理事長 箕 村 理
(株) ダイ ロ ッ ク)

新年あけましておめでとうございます。

多くの皆様方におかれましては、昨年とは状況が大きく変化しつつあるなかで、新年の節目を迎えられていることと存じます。政府が推し進めている低金利政策が、主に海外の投資家から、日本の成長戦略には欠かせないと認められていくなかで円安、株高が進行し、輸出産業を中心に業績がアップしております。内需では、東日本大震災の復興及び建築物をはじめとしたインフラの耐震化の推進等で底堅く需要が広がっております。

目まぐるしく環境が変化する中で、各企業にも景気の向上に寄与するべく施策を打ち出すように政府から要請があります。研究開発に力を注ぎ企業体質を強化すること、省エネ設備投資を促進することにより環境問題に貢献すること、そして給与を上げてデフレ経済からの脱気を図ることです。それぞれの要請は補助金または税制優遇といった形で企業に向けられています。本年は、それぞれの企業に見合った方向性を見定めて、決めた方針に沿って経営していく年になりそうです。

関西ねじ協同組合では、この5年間で取り組んできた研究開発（表面処理）、人材育成（技能評価）、六角ボルトナットJIS改正の諸問題に対して、一応の到達点に着くことができました。今年は新たな取り組むべき課題を見つける年になりそうです。

本年度の新年会は、大阪鋌螺卸商協同組合様との共同開催でした。総勢350名ほどの盛大な会となりました。景気の好転を予想するかの如く、明るい雰囲気で開催されましたことを喜ばしく思います。本年はこの良い雰囲気をぜひとも具現化して、各組合員様にとりまして良い1年となることを祈念いたします。

総務委員会

平成26年 合同新春互礼会

委員長 池田裕之
(池田金属㈱)

平成26年1月9日、「シティプラザ大阪」にて大阪鋳造卸商協同組合との合同新年会が開催されました。

関西ねじ協同組合副理事長の北井啓之氏の司会のもと、両協同組合の代表者の挨拶で幕を開けました。

大鋳協の理事長小林三洋氏は「ねじ業界の一部には明るさも見えているようだが、同業者間の競争もあり利益を得るのが非常に難しいが、今年一年実りの多い豊かな年になることを祈念する。」と述べられました。

次に関西ねじの理事長箕村理氏は「六角ボルト・ナットのJIS改正原案及び技能検定制度の構築で商工一体となってますます両組合が発展することを目指したい」と挨拶した。

続いて、来賓10名が紹介され代表として近畿経済産業局製造産業課・内海美保課長と大阪府商工労働部商業サービス産業課・宮崎豊課長補佐の両名より、中小企業活性化施策の紹介を交えた祝辞を元気にいただきました。

次に関西ねじ協同組合の慶事として昨春、旭日小綬章を受章したフセラシ会長、嶋田亘氏に箕村理事長より記念品が贈られ、嶋田会長より受章の経緯や感想を交えて御礼の挨拶がありました。併せて司会者から当日欠席した原鉄工の原孝史社長の昨秋の黄綬褒章受章も報告されました。

続いて大鋳協の新年恒例行事の中たり歳への記念品贈呈があり、10名の午年生れの方々を紹介され、代表として垣内螺子商会の垣内正三氏が謝辞を述べられました。

このあと、大鋳協副理事長・増谷彰彦氏の乾杯の発声により2年に1度の祝宴が始まりました。盛大な宴のなか参加者それぞれが新年の挨拶やねじ業界の情報交換を行い和やかな懇親会となりました。宴の半ばで両組合の若手経営者で組織するOS会、K-2会の幹事が紹介され、代表幹事の熊田隆・伊藤竜介両氏がそれぞれ今年の活動計画など抱負を述べられました。

そして宴もたけなわの中、関西ねじ協同組合副理事長の西泰宏氏による米朝締めを最後の合図として、無事散会となりました。

新春互礼会参加者は以下の通りです。

大阪鋳造卸商会員	76社	101名
関西ねじ・正会員	79社	118名
関西ねじ賛助会員	48社	92名
ご来賓・ご招待者	8団体	16名
報道関係		8名
	合計	335名

参加者の皆様方のご協力に感謝致します。



関西ねじ協同組合
箕村理理事長 挨拶



大阪鉄鋸卸商協同組合
小林三洋理事長 挨拶



来賓祝辞
近畿経済産業局 製造産業課 内海美保課長



来賓祝辞
大阪府商工労働部
商業・サービス産業課 宮崎豊課長補佐



旭日小綬章・受賞者
嶋田亘氏の御礼挨拶



大鉄協中り歳代表挨拶 垣内正三氏



乾杯発声 大鉄協 増谷彰彦副理事長



OS会・K-2 幹事の紹介



司 会
関西ねじ 北井啓之副理事長



司 会
大鉄協 和田総務副委員長

海外情報委員会

インドネシア視察報告

委員長 柳 原 考 至
(ロックファスナー㈱)

平素より組合員ならびに賛助会会員の皆様には、当委員会活動に格別のご高配を賜り、御礼申し上げます。今年度の海外情報委員会行事として、10月9日～13日の4泊5日でインドネシアのジャカルタとシンガポールに総勢17名で行ってまいりました。

10/9に関西国際空港から途中シンガポールを経由し、インドネシアのジャカルタに到着しました。現地の気温は高かったのですが、大阪の夏程の暑さではありませんでした。

10/10の午前中に、ジャカルタ郊外のGIIC工業団地視察と現地工業団地事情の説明を受けました。視察させていただいた工業団地では、スズキ自動車の新工場(5km×6km)を造成中でした。各工業団地にトヨタ等の日系自動車メーカーがメインで入っており、その周りにサプライヤーが進出しているという状況でした。午後からは、メタルワングループの線材二次加工メーカーであるアイアン ワイヤ ワークス インドネシアを見学させていただきました。上記2ヶ所の見学にも現地交通事情により、考えられないほどの移動時間がかかりました。ジャカルタの交通事情ですが、二輪と四輪の交通量の増加に道路インフラがまったく追いついていない状態でした。また、公共交通機関である鉄道もまだまだこれから先になるという話でした。ジャカルタ市内では、すいていけば5分で到着する場所なのに、渋滞で1時間ほどかかってしまうような時間のまったく読めない状態でした。

翌日の10/11午前中は観光で国立博物館、モスク、独立記念塔を見学し空港へ移動後、空路でシンガポール入りしました。シンガポール到着後、ナイトサファリを見学してこの旅行の目玉であるマリナベイサンズに宿泊しました。

10/12にはマーライオン公園、ラッフルズ卿上陸地点、ラッフルズホテル、チャイナタウンを見学いたしました。

10/13に全員無事に関空に到着し帰国いたしました。

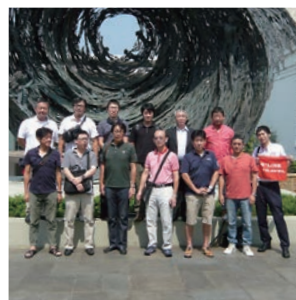
今回の旅行中の反省点として、日系のネジ企業を視察出来なかった事と旅行中の食事が中華三昧だった事等がありました。海外情報委員会の今後の活動としては近日中に委員会を開催して来年度の視察先の検討を始めたいと予定しています。



インドネシア工業団地
GIIC工業団地



線材メーカー
アイアン ワイヤ ワークス インドネシア



インドネシア博物館

人 材 開 発 委 員 会

今年度の事業内容について

委員長 由 良 宜 彦
(嘉 亀 鋼 業 株)

会員の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は人材開発委員会の活動に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当委員会では9月24日に、岩垣忠裕氏（岩垣会計事務所 税理士・中小企業診断士）を講師としてお招きし、「経営に活かす・決算書の見方、考え方」と題する講演会を実施致しました。当日は、売上高経費（固定費・変動費）など決算書の基礎知識に関して丁寧で分かりやすい説明が行われました。特に、「取引先から、10%の値引きを条件に購入数量15%アップの要望があった場合、会社の利益を増やすか？」という具体的な事例も扱われ日常の業務においても役立つ内容であったのではないかと感じています。

また、11月21日には、計測器トップシェアを誇る株式会社島津製作所・本社三条工場において工場見学会を開催し、計測機器の現状・仕組み・性能などを学びました。当日は、同社研究員から、油圧式万能試験機の引張・圧縮・ねじれ、電気式万能試験機、硬度検査機器、材質検査機器に関する講義を受け、その後各製品と工場を見学しました。加えて今回の見学会では、京料理の店「六盛」で京の味を楽しみ、紅葉に染まる平安神宮も散策することができ有意義な事業となりました。

今年度残りの事業としては、2月頃に消費税増税をテーマにした従業員や管理職者向けの研修会を計画しております。企画が固まり次第、ご案内致しますので、ご参加をお願いいたします。

最後になりますが、来年度（平成26年度）事業についても皆さまのご要望やリクエストをいただければ幸いに存じます。今後ともご支援のほど宜しくお願い致します。



島津製作所見学者一行



同検査機器ショールーム



同計測機器ショールーム

研究開発委員会

NACE東アジア腐食防食国際会議で成果発表

委員長 大場 康 弘
(株 コ ク プ)

平成25年11月21日、NACE東アジア腐食防食国際会議（国立京都国際会館）にて研究開発委員会 技術顧問 佐藤幸弘氏が、「新加速腐食試験方法の開発と建築用締結材の耐食性評価」と題する発表を行いました。

NACE東アジア腐食防食国際会議は、米国に本部を置く腐食防食技術者による組織「NACE インターナショナル」が主催する国際会議です。この会議において、約10年にわたり研究を進めてきた「ねじの腐食寿命予測と屋外曝露試験方法」に関する事業活動成果を発表しました。

発表では、研究の背景と経緯、屋外曝露の実験場所と結果、特許登録済の試験方法であるFCK法の解説をし、特にFCK法を用いることで「60日間で都市部では20年間に相当する予測試験が可能であることが証明された」ことをPRしました。また、今回の発表では、回収した屋外曝露試験片を分析し、それぞれの曝露試験場の気象条件や雨水成分などの環境因子の違いも含めて紹介しました。

今年度の残りの予定としましては、活動成果報告書の作成と配布、これまでの活動成果について発表する組合企業対象の講演会を3月初旬に計画しております。こちらの講演会については、開催時期が近づきましたらご案内致します。

さて、これまで何回もご案内してきました通り、「ねじの腐食寿命予測と試験方法の検討」に関する研究は今年度で終了致します。新しい研究テーマの検討は、当委員会の副委員長 豊田裕司氏（株式会社巴製作所 代表取締役）が中心となって進めています。現在、約9名の委員で活動しておりますが、随時新規委員を募集しておりますので、ご興味ある方々のご参加をお待ちしております！

最後になりますが、今後とも研究開発委員会の活動にご協力をよろしくお願い申し上げます。



佐藤顧問(右)と大場委員長



N A C E 国際会議

会 員 交 流 委 員 会

第21回 親睦ゴルフコンペを開催

委員長 今 井 敏 雄
(榊菱ナット製作所)

平成25年12月7日(土)に第21回のゴルフコンペを枚方カントリー倶楽部にて開催致しました。

当方の都合で本来11月開催の所がずれ込み、またスタート時間が遅かったため日没で最終組の方々にはご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。

ただ、今回は土曜日開催であった事もあり若手会員のご参加も得られ、予定しておりました8組32名でのコンペを開催する事ができました。

ご参加頂きました皆様には厚く御礼申し上げます。

今回はグロス80の見事なスコアで榊信光ステンレスの西居会長がベスグロ優勝されました。なみいる強豪の中、昭和14年のお生まれの西居会長のベスグロ優勝、感服致すとともに心よりお祝い申し上げます。

また惜しくも第3位ではありましたが、昭和13年お生まれの平田ネジ(株)の平田会長がグロス82でホールアウト、関西ねじ協同組合のグランドシニアの強さを改めて認識させられたゴルフコンペでありました。

先日ゴルフ中継の中で解説の横田プロが言われていましたが、「年齢とともにプレーはやはり衰えるものではあるが、基礎がしっかり出来ている人はショットはそんなに衰えるものではない。差が出るのは1.5mのショートパットであり、皆目が衰えたと思っているがそうではない、副交感神経の衰えである」だそうです。

きっとお二人とも副交感神経を高める極意をお持ちなのだと思います。今度、是非お教え願いたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

今回は3月末に予定しております、皆様奮ってのご参加よろしくお願い申し上げます。



クラブハウス前での参加者

第21回 親睦ゴルフコンペ成績

優勝 西居 厚	17位 山川 幾次
準優勝 江本 将三	18位 池田 栄治
3位 平田彰三郎	19位 榎本 隆之
4位 箕村 理	20位 石田 佳史
5位 北角 尚弘	21位 榎本 宏志
6位 田中 義広	22位 北 喜次
7位 沼田 敏彦	23位 板谷 直樹
8位 福田 壮吉	24位 北井 正次
9位 山川 佳秀	25位 今井 敏雄
10位 松元 収	26位 中江 良一
11位 田島 祥一	27位 木田能風子
12位 平石正一郎	28位 川畑 克弘
13位 木村 文雄	29位 橋本 栄吉
14位 池田 裕之	30位 三木 年正
15位 小林 修	31位 村上 宏
16位 夏原 和哉	32位 久保 清一

福 利 厚 生 委 員 会

若狭小浜 ふぐ・カニ グルメな旅

委員長 夏 原 和 哉
(柳 ナ ツ ハ ラ)

組合員・賛助会員企業の従業員、そのご家族の方々を対象にした日帰りグルメツアーを平成25年11月23日(土)に実施致しました。

今回は、若狭小浜の「若狭の宿 ホテルせくみ屋」で「若狭小浜 ふぐ・かに グルメな旅」と銘打ち、ふぐとカニの料理を参加企業様33社、132名のみなさんに召し上がって頂きました。

(お申込みは150名を超え、残念ながら約20名の皆様にはご参加を辞退して頂くこととなりました。この紙面からですが、深くお詫び申し上げます。)

当日は晴天に恵まれ、絶好のお天気で、近鉄上本町駅に集合し、午前8時過ぎ、バス3台で出発致しました。11時過ぎに「箸匠せいわ」に到着。皆さんに「お箸づくりの体験」をして頂きました。お箸には何層も色を塗りこめてあり、研磨機で力加減を考えて、各々が独自の色合いのお箸を作って頂きました。体験の後、その色の出し方で「性格判断」も披露し、皆さん一喜一憂しておられたようです。

その後、「せくみ屋」へ。12時すぎに到着し、まずはロビーにかざってあるアメリカ大統領「オバマ大統領とミシェル婦人」の2ショット実物大パネルがお出迎え。(ちなみに、オバマ大統領が2選を果たされた時はお祝いメッセージを送られ、オバマ大統領からお礼の連絡があったとか・・・)。

食事会場に行ってみると、全員入れる大広間にずらっと並んだ「ずわいガニ」!! 圧倒される料理の前に皆さん御着席頂き、理事長のごあいさつの後、乾杯で開宴。初めに出されていた料理(ずわいガに、てっちり鍋など)を平らげると、次の料理(てっさとカニのさしみ)、そのあともカニのてんぷらと、これでもかというぐらいのボリュームで大満足でした。

帰路途中では、「舞鶴港とれとれセンター」でショッピング、またバス車内では飲み物やおつまみ、そしてビンゴゲームでお土産をゲットして頂きました。

交通事情により(行楽シーズン連休ということもあって)、予定よりずいぶん遅れ、19時30分ごろに無事上本町駅前に到着し、楽しい「グルメツアー」を終えることができました。最後になりましたが、これからたくさんの組合員様に喜んで頂ける「グルメ旅行」を企画していきますのでご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。

IT活用委員会

委員長 川 端 康 弘
(株オー・ピー・ジ)

IT委員会では、10周年記念事業に伴いホームページのリニューアルを中心に組み組んでまいりました。

既に完成されたサイトを、組合内外より多数アクセス頂き閲覧頂いております。

現在では運営頂く「企業別個別ページ」にも順調にさまざまなアクセス(訪問者)を頂戴しており、コンセプトとしておりました「もっと組合員(社員皆様)で、使って頂けるホームページ」に着実に進んでおります。

今後の追加機能として当委員会では、サイト閲覧頂くアクセス者のために、①商品・製品ごとの検索機能 ②企業ページ内詳細マップ機能追加を予定しており、更に外部訪問者の閲覧をスムーズにし、各企業を紹介できるフォームを考えております。
(掲載商品製品分類等の区分けについては、以降ご意見を収集させていただきます。)

これら追加機能を付加しました段階で、平成26年度は最終の企業別講習会を実施し更新+保守作業へと移行いたします。

是非一度、関西ねじ協同組合ホームページにアクセスしてみてください！！

<http://www.kansaineji.com/>



「箸匠せいわ」での一行



「せくみ屋」で食事

ねじづくりサポート会

平成 25 年度 活動報告

会 長 坂 元 正 樹
(サカモト工業 ㈱)

平素より組合員ならびに賛助会員の皆様には、ねじづくりサポート会の活動にご理解とご支援をいただき誠に有難うございます。ねじづくりサポート会の活動報告をさせていただきます。

平成25年12月4日(水)に毎年恒例になりました「情報交換&親睦パーティ」をリーガロイヤルホテルで行いました。今回の出席者は、167名78社(組合員96名49社 ねじづくりサポート会64名25社 賛助会員7名4社)となりました。このパーティの目的であります日頃現場で活躍されている開発・製造・営業などの多くの方々が参加して頂きました。ねじづくりサポート会会員一同喜んでおります。

パーティでもご案内させて頂いたのですが、平成26年3月28日(金)に大阪産業創造館にてねじづくりサポート会会員企業が出展する技術展示会を開催いたします。2年に1度の開催ではありますが、新しい変化に対応する新技術、新素材、新製品情報を提供していくことを目的としておりますので社内でお声掛けして頂き、多数のご来場をお待ちしております。

私ども「ねじづくりサポート会」は、関西ねじ協同組合の活動目的のひとつである「組合員と賛助会員の交流の中から業界の活路を開拓する事業」の一助となるべく、31社の賛助会員により構成されている分科会です。まだ入会されていない賛助会員企業様で興味がありましたらご連絡下さい。

最後になりますが、今年度もねじづくりサポート会事業をとおり、組合員様のご発展に少しでも役に立てるように頑張ってまいりますので、今後とも、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。

ねじづくりサポート会主催

ねじ製造技術展示会

2014年3月28日(金) 10:30~16:00

大阪産業創造館 3F マーケットプラザ



パーティ会場の様子



挨拶する坂元会長

K-2(関西ねじ協同組合 2 世会)

代表幹事 伊 藤 竜 介
(株伊藤戸車製作所)

平素は2世会K-2の活動に関西ねじ協同組合の皆様から多大なるご支援とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。活動についてご報告させていただきます。

1. 勉強会① H25. 7. 5

アークホテル大阪心斎橋にて、講師に(株)アルファビートの福澤一彦氏をお迎えして、講演内容「ゆとり世代の育成」について採用後の若手社員の育成方法を具体的な事例を交えてお話しいただきました。講演後はイタリアンダイニング「8G shinsaibashi」にて懇親会を開催しました

2. 旅行会 H25. 9. 6～7

1日目は新日鐵住金(株)小倉製鉄所を見学しました。普段我々が工場で使用している線材が、高炉から流れ出て伸線されるまでの工程を詳しく見ることができました。2日目は柳川の川下りを体験しその後、太宰府天満宮を参拝しました。



3. 2会合同研修会 H25. 10. 25～26

今年はOS会様の主催で、ホテルグランヴィア岡山にて行われ懇親会では情報交換及び、親睦、交流を深めることができました。翌26日にはミズノオープンが開催されているJFE瀬戸内ゴルフ倶楽部で交流コンペを行いました。

4. 設立10周年記念パーティー H25. 12. 6

帝国ホテル大阪にて、OB会員の方々も多数ご参加いただいて盛大に開催しました。豪華賞品のビンゴゲームなどもあり大変盛り上がりしました。お忙しい中ご参加下さいましたOB会員の皆様ありがとうございます。深く感謝申し上げます。

5. 勉強会② H26. 2. 7 (予定)

シティプラザ大阪にて、講師に東大阪産業技術センターの横井昌幸氏をお迎えして「電気亜鉛めっきの特徴と役割」について講演頂きます。講演後には懇親会も企画しておりますのでご多忙とは存じますが、皆様ご参加のほどお願い申し上げます。

6. 総会 4月上旬に予定しております。

今年度、K-2は10周年の節目の年を迎えることができました。これから先20・30周年と永きに渡り運営していけますよう、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

会員交流委員会・囲碁倶楽部

囲碁って難しいと思いませんか？

倶楽部員 樫 本 宏 志

(榊三和鋸螺製作所)

囲碁クラブに入りませんかとお誘いするとされる言葉が「将棋は知っているが囲碁はやったことがないから」そして「難しいでしょ」と言われる方がほとんどです。私もそうでしたが、囲碁クラブには親しい方々が多かったので、気兼ねすることなく入ることができました。基礎ルールは問題ありませんでしたが、それから先が難しかったのです。

碁はあまりにも自由度が高い為、ルールを覚えてだけでは「どこに打ってあげればいいのか」「何をやっていいのか」がまったくと言っていいくらい分かりませんでした。

でも、囲碁の楽しさが分かるようになったのは、第47回全日本女子学生本因坊の優勝者の堀本範子さんが教えてくれるようになったからです。打った場所が何故悪いのか？次ぎは何をすれば良いのか？その教え方が本当に上手く、素人の私にとって理解しやすく説明してくれた事で囲碁の楽しさが分かるようになりました。

堀本さんは春には社会人としてスタートされますので、元日本棋院院生であり現在は関西で幅広く囲碁の普及活動をされている女流アマの植木さと子さんに指導をお願いすることになりました。

一度だけですが指導を受けましたが、堀本さん以上に教え方は上手いとおもいます。皆さんのご入会をお待ちしております。

さて、日常使っている言葉の中に囲碁起源の言葉が沢山あるのを教えてもらいましたので紹介しておきます。

駄目・・・囲碁では、自分の地にも相手の地にもならない目(領域)の事を言います。そこから「役に立たないこと、よくない状態にあること」の意味として駄目という言葉が使用されるようになりました。

捨石・・・取られるのを解っていて打つ石・・・将来に備える

捨石・・・形勢を有利にするために、作戦として自分の石を犠牲にする作戦から打つ石をいう

目算・・・勝負が後半に入ったとき自分と相手の陣地・目を数えることから、「事を予測する」という意味に使われる

結局・・・碁盤のことを局というが、碁を一番打ち終えることを結局と言ったことから、物事の終わりや決末を示す意味に使われる

布石を打つ・・・勝負の最初の段階で自分の陣取りのための貴重な置石を言うことから、将来を予測し先手を打つと言う意味につかわれる

死活問題・・・その石が生きるか死ぬか？！囲碁では‘生きる’を‘活きる’と書く

玄人・素人・・・平安時代までは囲碁では、上手の人が黒石を持ち、下手の人が「白石」を持っていたことから、それぞれ「黒人(くろひと)」→玄人(くろうと) 今では、専門家の意「白人(しろひと)」→素人(しろうと) 今では、職業としない人の意

一目置く・・・碁では、力の差がある場合に、先にハンディとして石を余計に置くところから、自分より相手の実力を高いと認める事をこう言う

白黒をつける・・・白→強い方 黒→弱い方ということから、どちらが強いのかハッキリ決めることを言う

将棋起源の言葉もありますが、将棋が流行ったのは江戸時代以降であり、囲碁の方が歴史があるので言葉が多いのも納得できます。

組 合 員 企 業 紹 介

西 精 工 株 式 会 社

皆さんご存じでしょうか？

2012年3月9日 「第1回 四国でいちばん大切にしたい会社大賞」

雇用を守り、社員やその家族、協力会社（ビジネスパートナー）の社員、顧客、そして地域の幸福を実現する行動を継続して実践している企業が表彰対象となる。

2013年2月20日 「日本経営品質賞／中小規模部門」

わが国企業が国際的に競争力のある経営構造へ質的転換をはかるため、顧客視点から経営全体を運営し、自己革新を通じて新しい価値を創出し続けることのできる「卓越した経営の仕組み」を有する企業の表彰を目的としています。

2013年3月22日 「第3回 日本でいちばん大切にしたい会社大賞」

売上第一主義の経営ではなく、社員とその家族、ビジネスパートナー、地域社会など多くの人々を幸せにしている会社が表彰される。お金優先、効率優先、勝負優先の経営ではなく、「人優先」、「幸せ優先」、「共生優先」の経営を行う企業の増加・創設を目的として作られた表彰制度です。



参加者一行と西社長（前・中）

2014年1月6日 「第31回 優秀経営者顕彰 日刊工業新聞社賞」

優れた経営手腕により企業を成長させ、日本経済の発展と地域社会に大きく貢献したモノづくり関連の中堅・中小企業の経営者を顕彰するものです。

2014年2月3日 「中小企業庁 第47回グッドカンパニー大賞 優秀企業賞」

経営・技術開発・市場開拓などの分野で優れた成果を挙げている企業を選んで贈られる、わが国で最も歴史と実績のある中小企業のための賞です。

西精工さんは、この2年の間に全ての賞を授賞されました。これらの賞は、取りたいからと言っても取れるものではありません、「ものづくりを通じてみんなが物心共に豊になり、人々の幸福・社会の発展に貢献すること」という経営理念を基に、西社長の人に対する思いやりの心と、従業員の皆さんに「こうしてやりたい」という価値観を従業員さんと共有がおこなえているからだと思います。

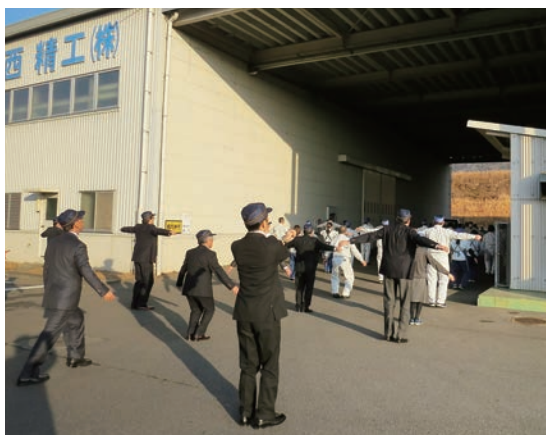
「良い会社をつくりたい」皆さんも同じように思っておられます。良い会社とはどのようにして作り上げていけばいいのか？ その事が知りたい、そして皆さんに知って頂きたいと思い、2014年2月29日 西精工土成工場と本社工場を見学させて頂きました。

全てを書く事は出来ませんが、私が特に感動した事だけですが書かせて頂きます。

16年前の西精工株式会社

西社長が会社を継ぐために東京の広告代理店から帰ってきた時、一番に感じられたことが社内の雰囲気暗いことだと聞いております。挨拶をしない社員、床には製品が落ちたまま、そして社員さんが仕事を楽しんでいない、やらされ感が強いのを西社長は感じたそうです。

このままでは駄目だと感じた西社長は、2006年に「経営理念」で存在価値（ありたい姿）を示し、2010年に創業者の思いである「創業の精神」を現相談役と二泊三日で泊まり込み



全員でラジオ体操



朝礼時 小グループで対話

で作り上げ、組織の価値観（未来永劫なくしてはいけないもの）を策定されました。

そして西社長にとって一番大きな出会いは稲盛和夫氏の盛和塾だったそうです。理念には「社員さんをどうしてあげたいか」を謳わなければ「理念ではない」と言われたのが腹に落ちたそうです。まず何よりも社員さんの幸せを追求しない限り、いい会社は出来ないと確信したそうです。そして、経営品質との出会いがありました。前々から知ってはいたが関心はなかったそうです。あるとき阿波銀行の知り合いが経営品質協議会を立ち上げた人のビデオを持ってこられたそうです。その中にあった言葉「数字を追うより成長を楽しむ」「組織力は空気感」などに感銘して、経営品質を勉強するようになりました。経営品質を日々実践していくことで、理念経営が確実に実現出来ると言われていました。経営品質の基本理念は「顧客本意」「独自能力」「社員重視」「社会との調和」です。

ラジオ体操と朝礼

全員が集まってくる中での大きな声での「おはようございます」は元気がもらえて気持ちがいいものです。そして列を乱さず並んでのラジオ体操。体操が終わると各部署の朝礼へと全員が走っていきます。私たちはそのような習慣がないのでダラダラ歩いてしまい、朝礼のスタートを遅らせてしまいました（苦笑）朝礼は西社長が今まで社員に送り続けていたコメント（フィロソフィー）A4（約200ページ）を基に3～4名が1組になって自分の仕事で起きたこと、日常で自分が経験したことなど、失敗してきたことも素直に伝え、会話ではなく対話されているのには驚かされました。約20分後に各組の発表、そしてリーダーの総評が毎日40～50分行なわれています。

世界一綺麗な工場を目指して

世界一綺麗な工場を目指しているのですから一滴の油も落ちていません。掃除をする事で人に対する気遣いが生まれるのです。職場が綺麗だと心まで綺麗になり笑顔になります。いい製品はいい工場から生まれると言われてるように、徹底した清掃活動によって品質、



伸線設備を見学



幅広い工場内通路

そして高度な製品を作り出せるよう真似させていただきたいと思います。

全社員がミッションステートメントを作成

全社員が自分の幸福感を書きます。家庭、家族、社会、地域、人への感謝、有難うという思いなど、自分はどのようなことで幸福を感じるかが書かれていました。

そして、誰に対してどんなキラキラした役割を発揮したいですかが3項目書かれていました。

つぎに自分自身の幸福感や役割をどのようにやり遂げたいのか、どのようになりたいのか、どのようにしてあげたいのかが「信条 10ヶ条」として書かれていました。

その信条10ヶ条の中に、「人が明るく」「楽しく」「元気になるような挨拶がしたい」という言葉は、私たちもしていかなければならない事だと感じました。

最後は「死ぬまでにやりたいこと」が10項目書かれています。

その内容を書き留めることはできませんでしたが、親を旅行に連れて行きたい、マラソンを完走したい、工作機械を覚える、資格を取りたいなど様々な夢が書かれていました。このような事は、創業当時の精神である「人間尊重」、「お役立ち」、「相互信頼関係」、「堅実経営」、「家族愛」を大切にしたいという思い、そして会社の経営理念がなければ出来ない事だと思います。

何故そこまでするのか？ そこまでは必要ないのでは？ やり過ぎでは？ とか言う言葉を聞きますが、徹底してやらなければ全て中途半端に終わってしまうのが現実です。難しいでしょう、大変でしょうが、社員、仕入先、顧客、地域社会、株主の幸せになれる「良い会社」を作っていきます。

今回は4時間以上にもわたる工場見学、本当に有難うございました。

西精工株式会社の益々のご活躍、ご繁栄、そして社員みなさんのご健康と10ヶ条が達成できますよう、心よりお祈りしております。

(樫本 宏志、記)



講話する西社長



社員の手作り
マイクロナットくん



障害者施設とのコラボによる
ナット型クッキーも

行事経過及び予定一覧表

月	日 付	内 容	主 催
8	6 日	理事会	総 務 委 員 会
	26 日	組合ウェブサイト活用講習会	I T 活 用 委 員 会
	28 日	研究開発 新テーマ検討グループ 会合	研 究 開 発 委 員 会
	30 日	海外情報委員会 会合	海 外 情 報 委 員 会
9	15 日	クレーン運転特別教育 (16日も含む)	人 材 開 発 委 員 会
	24 日	「決算書の見方・考え方」講演会	人 材 開 発 委 員 会
	24 日	ねじづくりサポート会 幹事会	ねじづくりサポート会
	30 日	研究開発 新テーマ検討グループ 会合	研 究 開 発 委 員 会
10	4 日	人材開発委員会 会合	人 材 開 発 委 員 会
	9 日	インドネシア・シンガポール海外視察 (13日まで)	海 外 情 報 委 員 会
	16 日	理事会	総 務 委 員 会
	18 日	研究開発委員会 表面処理グループ	研 究 開 発 委 員 会
	23 日	I T活用委員会	I T 活 用 委 員 会
11	2 日	フォークリフト運転技能講習会 (3・16・17日含む)	人 材 開 発 委 員 会
	11 日	ねじづくりサポート会 秋の懇親会	ねじづくりサポート会
	21 日	島津製作所工場見学会	人 材 開 発 委 員 会
	21 日	研究開発 新テーマ検討グループ 会合	研 究 開 発 委 員 会
	23 日	日帰りグルメツアー	福 利 厚 生 委 員 会
	23 日	玉掛け技能講習会 (30日・12月1日含む)	人 材 開 発 委 員 会
	27 日	理事会	総 務 委 員 会
12	4 日	情報交換&親睦パーティ	ねじづくりサポート会
	6 日	K-2 創立10周年記念パーティ	K - 2 分 科 会
	7 日	親睦ゴルフコンペ	会 員 交 流 委 員 会
	10 日	I T活用委員会 会合	I T 活 用 委 員 会
	10 日	特殊ファスナー分科会 会合	特殊ファスナー分科会
平成26年 1	9 日	新春互礼会 (大阪鋌螺卸商協同組合との共催)	総 務 委 員 会
	21 日	ねじづくりサポート会 幹事会	ねじづくりサポート会
2	6 日	研究開発委員会 会合	研 究 開 発 委 員 会
	12 日	理事会	総 務 委 員 会
3	7 日	研究開発委員会 講演会	研 究 開 発 委 員 会
	28 日	ねじ製造技術展示会	ねじづくりサポート会
4	23 日	理事会	総 務 委 員 会
5	28 日	通常総会	総 務 委 員 会

※12月9日現在の事業予定です。

事務局より

国家栄典の受章

平成25年秋の褒章において、原孝史氏（原鉄工㈱ 代表取締役社長）が黄綬褒章の栄に浴しました。

代表者変更

株式会社協栄製作所

平成25年 7 月、会長に松本正三郎氏が、代表取締役社長に川名輝夫氏が就任されました。

東和工業株式会社

平成25年 9 月、代表取締役会長に中谷格氏が、代表取締役社長に中谷成智氏が就任されました。

株式会社ヒラノファステック

平成25年10月、取締役会長に平野敬太郎氏が、代表取締役社長に平野靖雄氏が就任されました。

株式会社平和化研

平成25年11月、浦崎和子氏が代表取締役社長に就任されました。

ケーエム精工株式会社

平成25年12月、代表取締役会長に北井敬人氏が、代表取締役社長に北井啓之氏が就任されました。

広報委員会

挨拶の大切さ

広報委員長 **樫 本 宏 志**
(㈱三和鋳螺製作所)

挨拶とは？ 多くの社会で、人間関係を円滑にする上で使用されるもの。礼儀として行われる定型的な言葉や動作。相手に対して敬意や謝意などを表すなどと書かれていますが、挨拶とはそんなものではありません。

挨拶の語源は一挨一拶（いちあいいちさつ）、禅宗の問答に由来した言葉です。「挨」は心を開いて近づく、「拶」も同様に、迫る、近づくという意味があります。挨拶は「心を開いて相手に近づく」という意味です。

自分の心を開いて相手に接することが心温まる人間関係がつくりあげられるのだと思っています。「おはようございます」「さようなら」「ありがとう」「お疲れ」「ご苦労様」すべて相手に対する思いやりの心と感謝の気持ちが入っているのです。

今日からでも始めてみませんか、大きな声で、そして笑顔で「おはようございます」って。相手も必ず笑顔で「おはようございます」って言ってくれますから。